

保証書

Design and Style

ミルミキサー

(持込修理)

品番	DS.8571
お客様	お名前 様 ご住所
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年間

お買い上げ販売店名印

〈本製品に関するお問い合わせ〉

日本洋食器株式会社

〒959-0214 新潟県燕市吉田法花堂1949
TEL : 0256(92)3145
<http://www.nihon-yoshokki.co.jp/>

本書はお買い上げ日より、上記期間内において正常な使用状態で故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。詳細は、下記をご参照ください。

1. 保証期間中、取り扱いについての説明書等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、当社、又はお買い上げ販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無料修理をいたします。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、当社、又はお買い上げ販売店へ直接お問い合わせください。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - a:本書のご提示がない場合。
 - b:本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - c:ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - d:お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
 - e:火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、塩害、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - f:本製品以外の他の機器によって生じた故障及び損傷。
4. 下記の部品は消耗品です。保証期間内でも有料になります。
(ミキサークリップ・ミキサークリップ台・ミキサーカッター・ミキサークリップふた・センターキャップ・ミルクリップ・ミルクリップ台・ミルカッター・ミルクリップ保存ふた)
5. 本機は持込修理の対象商品ですので、保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. この保証書は、本書に明示した期間の、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は当社に直接お問い合わせください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

お客様へのお願い

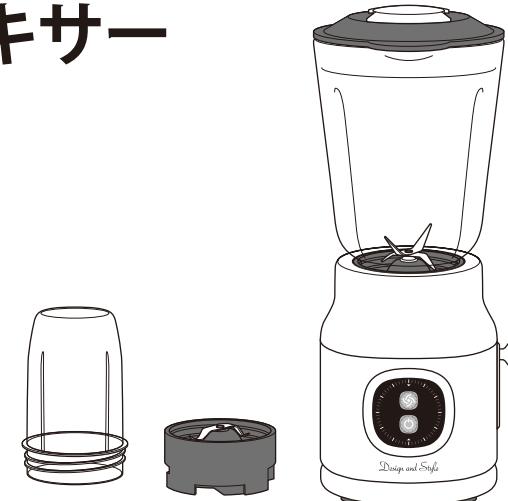
1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
2. ご贈答等で、本書記載のお買い上げ販売店に修理が依頼になれない場合は、当社へ直接お問い合わせください。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは、当社に直接お問い合わせください。

家庭用

取扱説明書

ミルミキサー

品番:DS.8571



目次

・安全上のご注意	1~2
・使用上のご注意	3
・各部の名称と扱い方	4~7
・ミキサーの使い方	8~9
・ミルの使い方	10~11
・ミルとしての調理例	12
・モーター保護機能について	12
・標準仕様	12
・お手入れの方法／廃棄するときは	13
・保証とアフターサービスについて	14
・故障かな…	14
・保証書	裏表紙

保証書 付

このたびは「ミルミキサー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。製品の機能を十分に生かして正しくご使用ください。『ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、お読みいただいた後は必ず保管しわからぬことや不具合が生じたときにお役立てください。』

■品質には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら当社へお問い合わせください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと、切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示
の例



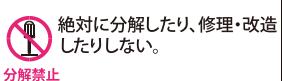
○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

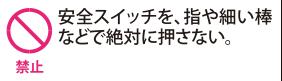


警告



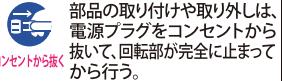
絶対に分解したり、修理・改造したりしない。
分解禁止

※感電・火災・けが・故障のおそれがあります。



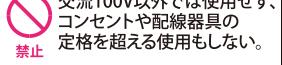
安全スイッチを、指や細い棒などで絶対に押さない。
禁止

※回転部分が回転して、けがのおそれがあります。



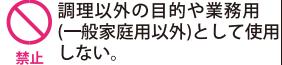
部品の取り付けや取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いて、回転部が完全に止まってから行う。
コンセントから抜く

※けが・感電・火災のおそれがあります。



交流100V以外では使用せず、コンセントや配線器具の定格を超える使用もしない。
禁止

※火災・感電のおそれがあります。



調理以外の目的や業務用(一般家庭用以外)として使用しない。

※故障のおそれがあります。



危険ですので、乳幼児や子供の近くでの使用、または子供だけで絶対使用させない。
禁止

※感電・やけど・けがのおそれがあります。



電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く、また、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行う。

※火災・感電のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したり、ねじったり、束ねたり、重い物を載せたり、加熱したりしない。

※感電・ショート・火災のおそれがあります。



電源プラグは根元まできちんと差し込む。

※火災・感電のおそれがあります。



運転中にミキサー・ミルコップのふたを開けたり、ミキサー・ミルコップの中に指やスプーンはしなどの食材以外のものは入れない。

※けが・故障・破損のおそれがあります。

警告



異常・故障時には、直ちに使用を中止する

そのまま使用すると発煙・火災・感電・けがの原因になります。

必ず実施

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる
- ・焦げくさいにおいがする
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ミキサー・ミルコップにひび割れができる
- ・電源コードに深い傷や変形がある
- ・製品の一部に割れ・がたつき・緩みがある
- ・ビリビリと電気を感じる
- など

このような場合には、すぐに電源プラグを抜いて、当社(裏表紙)または販売店に必ず点検・修理を依頼する



注意



40°C以上のものを、容器に入れない。
禁止

※やけど・けが・変形・故障のおそれがあります。



屋外や火気の近くで使用しない。
禁止

※故障・火災・変形のおそれがあります。



不安定な場所やビニールや合成繊維など、熱に弱いものの上では使用しない。
禁止

※火災・けがのおそれがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜く。

※感電・ショート・火災のおそれがあります。



運転中は移動させない。
禁止

※けがのおそれがあります。



電子レンジ・オーブンレンジなどで使用しない。
禁止

※火災・故障・変形のおそれがあります。



お手入れの時など、使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

※絶縁劣化による感電・漏電火災のおそれがあります。



運転中にミキサー・ミキサー・ミルコップのふた・ミルコップの取り付け、取り外しを行わない。

※けがのおそれがあります。



取り付け時にミキサーまたはミルと本体の間に異物をはさまない。
禁止

※けが・感電・火災のおそれがあります。



取り付け後は、ミキサー・ミルコップではなく、本体を持って移動する。

※けが・破損・故障のおそれがあります。



氷のみでの運転(かき氷など)はしない。大きな氷や市販の氷(ロックアイス)などを使わない。

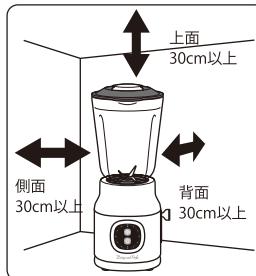
※カッターが破損し、故障のおそれがあります。



食器洗浄機・食器乾燥機などで使用しない。

※故障・変形のおそれがあります。

使用上のご注意



使用場所について

本体は、左図の様に距離を空け、安定した場所に設置してください。コンロなど火気の近く・燃えやすいものの近く・水のかかる場所には絶対に設置しないでください。

交換用部品の販売

お客様に長くお使いいただけるよう、交換用部品の販売を承っております。

●部品名・価格など詳細はホームページをご参照ください。

<http://nihon-yoshokki.co.jp/DS2.html>

<部品購入までの流れ>

1 メールフォーム（ホームページ上部「お問い合わせ」）・TEL・FAX いずれかにてご希望の部品名をご連絡ください。

2 当社より部品の在庫状況、および費用詳細をご連絡申し上げます。

3 先に合計金額を下記の振込先へお支払いをお願いいたします。

4 ご入金が確認でき次第、ご指定場所（日本国内のみ）へ発送いたします。

※ 部品の発送は、通常ご注文頂いてから2~3日で発送となります。

（在庫が無い場合は別途ご連絡を入れさせていただきます）

※ お振込み手数料はお客様でご負担ください。

日本洋食器株式会社

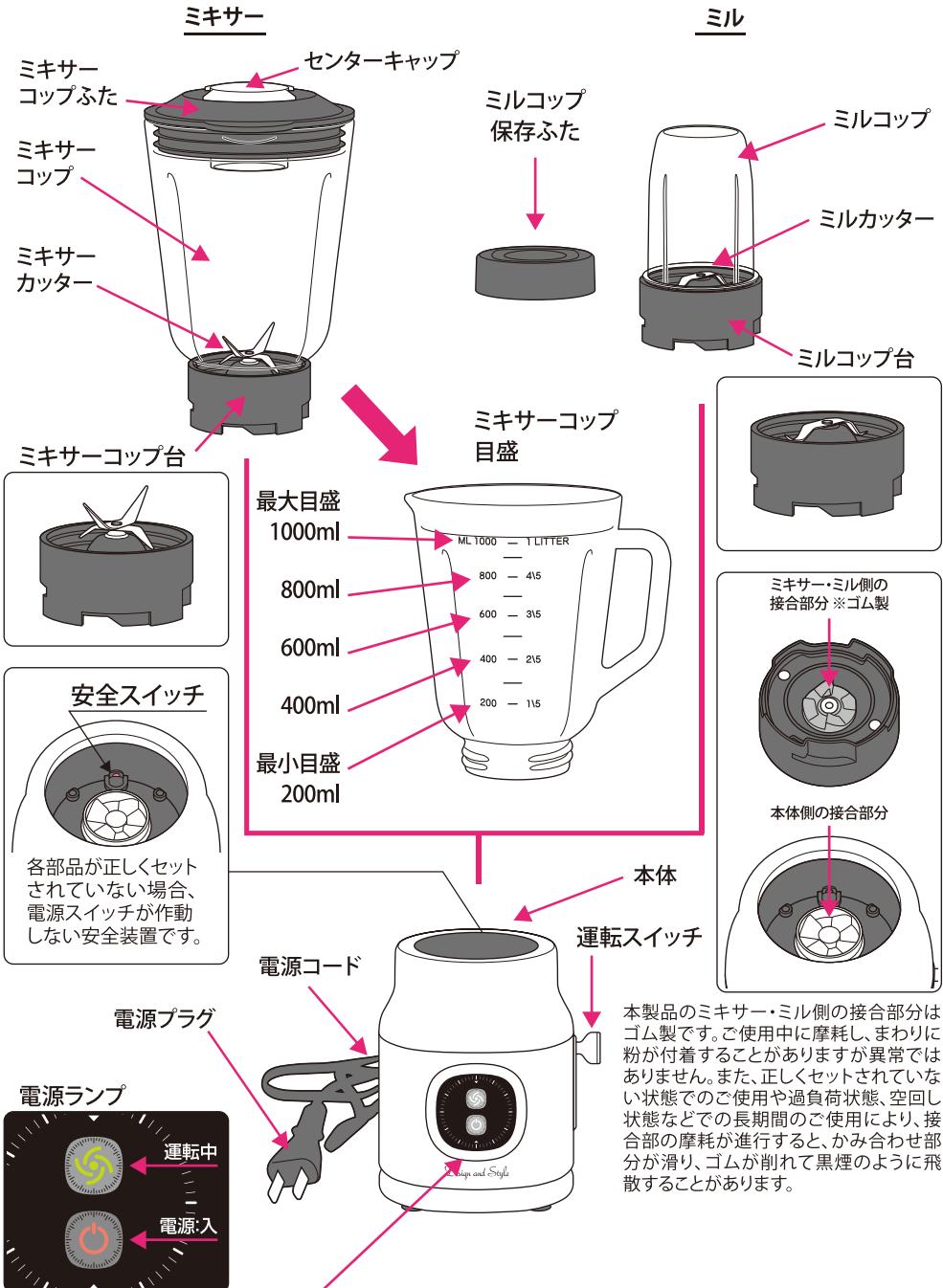
〒959-0214 新潟県燕市吉田法花堂1949番地

TEL 0256(92)3145・FAX 0256(92)3240

<http://www.nihon-yoshokki.co.jp/>



各部の名称と扱い方



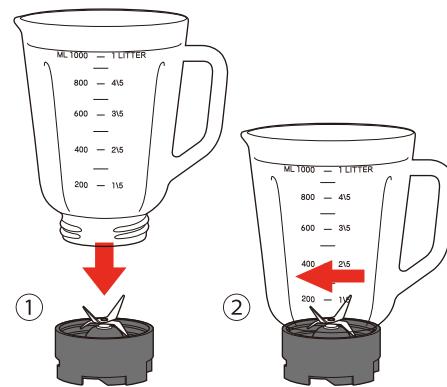
ミキサーコップの取り付け/取り外し

取り付ける時は、ミキサーカッターが付いている方を上にしてミキサーコップ台を押さえながら、

①ミキサーコップをミキサーコップ台に入れる。

②ミキサーコップを矢印の方向(時計回り)にしっかり回して取り付けます。

※取り外す時は、ミキサーコップを矢印と逆の方向(反時計回り)に回します。



ミキサーの本体への取り付け/取り外し

ミキサーの本体への取り付けは、本体を押さえながら、

A ミキサーコップ台の『▼』と本体の『▶』を合わせる。
ミキサーコップ台が本体に完全に収まっていることを確認する。

B ミキサーを矢印の方向(時計回り)に、固定されるまで、しっかり回して確実に取り付けます。

※取り付けが不完全だと電源が入りません。

取り外す時は、ミキサーを矢印と逆の方向(反時計回り)に回します。

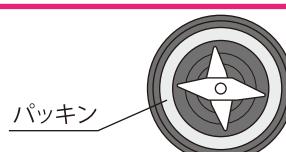


注意

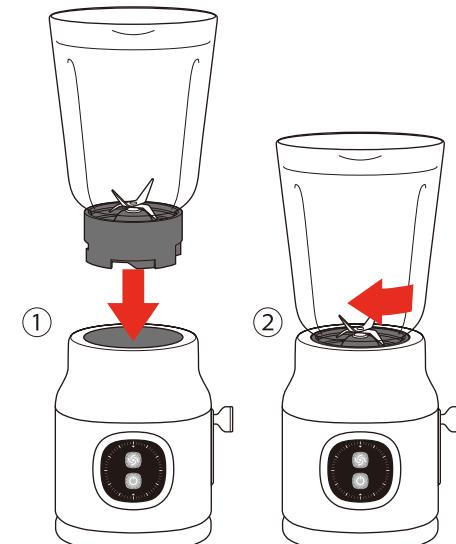
ミキサーコップ台から漏れるときは

ミキサーコップ台とパッキンの間に少しでもすき間があると中身が漏れます。強めの力でしっかりと最後まで締め直し、水漏れないことを確認してから使用してください。パッキンに緩みやずれがある場合は細い棒状のものなどを使用し、しっかりと溝にはめこんでください。

※パッキンを傷つけるおそれがあるものは使用しないでください。



B



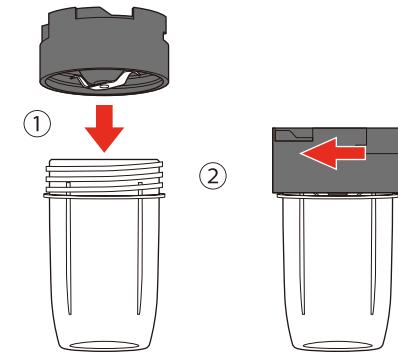
ミルカップの取り付け/取り外し

取り付ける時は、ミルカップの投入口を上にして押さえながら、

①ミルカップ台をミルカップに乗せる。

②ミルカップ台を矢印の方向(時計回り)にしっかり回して取り付けます。

※取り外す時は、ミルカップ台を矢印と逆の方向(反時計回り)に回します。



ミルの本体への取り付け/取り外し

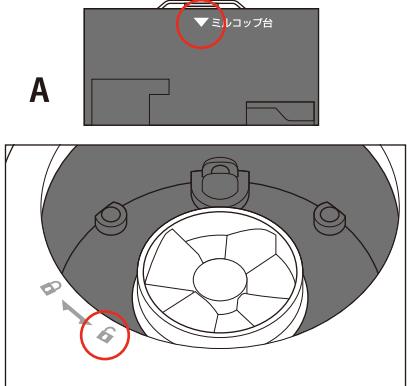
ミルの本体への取り付けは、本体を押さえながら、

A ミルカップ台の『▼』と本体の『▶』を合わせる。
ミルカップ台が本体に完全に収まっていることを確認する。

B ミルを矢印の方向(時計回り)に、固定されるまで、しっかり回して確実に取り付けます。

※取り付けが不完全だと電源が入りません。

取り外す時は、ミルを矢印と逆の方向(反時計回り)に回します。



注意

ミルカップ台から漏れるときは

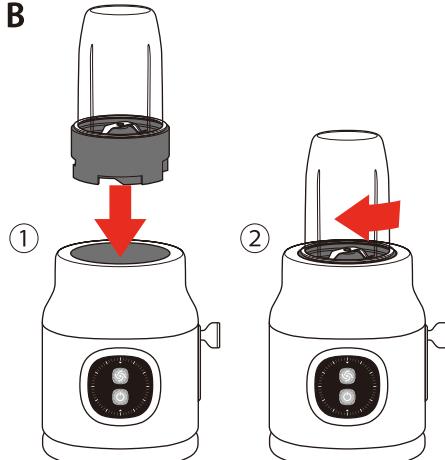
ミルカップ台とパッキンの間に少しでもすき間があると中身が漏れます。強めの力でしっかりと最後まで締め直し、水漏れないことを確認してから使用してください。パッキンに緩みやずれがある場合は細い棒状のものなどを使用し、しっかりと溝にはめこんでください。

※パッキンを傷つけるおそれがあるものは使用しないでください。

パッキン



B



ミキサーの使い方

ミキサーコップふたの取り付け / 取り外し

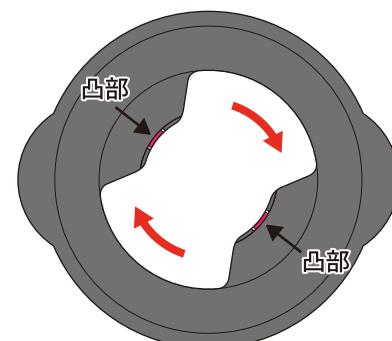
取り付け

ミキサーコップの注ぎ口とミキサーコップふたの突き出し部分が合うように、取り付けてください。調理物を他の器に注ぐときはミキサーコップふたを外してください。



センター キャップの取り付け

センター キャップの凸部をミキサーコップふたの溝に合わせてはめこみ、右図の矢印方向(時計回り)に、しっかりと固定されるまで回して、確実に取り付けます。



センター キャップの取り外し

センター キャップを反時計回りに回して、抜き取ります。

注意

- はじめてお使いになるときは、『お手入れの方法』(13ページ)を参考にして、本体以外の各部品を洗ってからご使用ください。
- ミキサーの定格時間(連続使用可能時間)は、1分です。1分間連続して運転した場合、繰り返しての使用はモーターが冷めてからご使用ください。
- 最小目盛(200ml)から最大目盛(1000ml)の範囲でご使用ください。
- 本製品は食材をカッターで粉碎し混ぜ合わせるもので、食材に水分が少ないと容器内でうまく回転しません。その場合は水や牛乳などの水分(液体)を加えてご使用ください。
- 下記の食材は調理しないでください。
 - ◆かたいもの(乾燥大豆、乾物、穀類、冷凍食品、ドライフルーツ、しょうが、ウコンなど)
 - ◆肉、魚類
 - ◆粘り気の強いもの、水分の少ないもの(とろろいも、ゆでたじやがいも、こんにゃく)
※バナナは必ず牛乳などの液体を入れて使用してください。
- ドライアイスは入れないでください。

1. 食材を準備します。

- 食材に皮、芯、へた、種のあるものは取り除きます。
- やわらかい食材(りんごやバナナなど)は、2~3cm角に切れます。
かたい食材(にんじんやセロリなど)は、1cm角に切れます。
葉菜類(特にこまつ菜など)は、よく洗い2cm角に切る。
食材のかたさに合わせて、切る大きさを加減してください。
大きいとうまく攪拌(かくはん)できないことがあります。
- 食材が熱い場合、40°C未満に冷ましてください。

2. ミキサーコップをミキサーコップ台に取り付けます。

『ミキサーコップの取り付け/取り外し』(5ページ)を参考にして、ミキサーコップをミキサーコップ台に取り付けてください。

3. 食材をミキサーコップに入れ、ふたを取り付けます。

- 食材を入れる順序は、やわらかいものから入れてください。
 - ①液体(水・牛乳など)
 - ②やわらかいもの(りんご・バナナなど)
 - ③かたいもの(にんじん・セロリなど)
- 『ミキサーコップふたの取り付け/取り外し』(7ページ)を参考にして、ミキサーコップふたを取り付けてください。

4. ミキサーを本体に取り付けます。

(電源プラグはコンセントにまだ差し込んでください。)

『ミキサーの本体への取り付け/取り外し』(5ページ)を参考にして、ミキサーを本体に確実に取り付けてください。取り付けが悪いと電源が入りません。

ミルの使い方

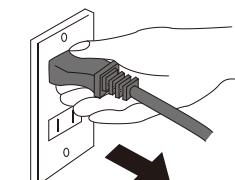
5. 電源プラグをコンセントに差し込み、ミキサーコップふたを押さえながら運転スイッチを押し下げます。



禁止 運転中にミキサーコップふたを開けたり、ミキサーコップの中に指やスプーン・はしなどの食材以外のものは入れない。けが・故障・破損のおそれがあります。

- 振動や動作音が大きいときは、すぐに運転を中止して、食材の大きさを小さくする、または量を減らしてください。また、空回りする場合は水分を追加してください。
- 途中で食材を加えるときは、運転スイッチから手を放して電源プラグをコンセントから抜いてから加えてください。
- ミキサーコップふたを押さえていないと食材が飛び出することがありますので必ず押させてください。

6. 運転スイッチから手をはなし、
電源プラグをコンセントから抜きます。

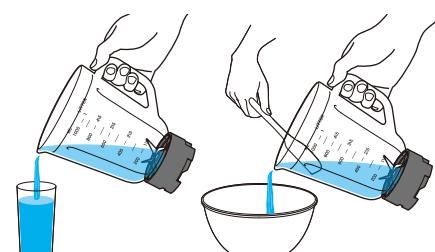


7. ミキサーを本体から取り外します。

『ミキサーの本体への取り付け/取り外し』(5ページ)を参考にしてミキサーを本体から取り外してください。

8. 調理物を取り出します。

- 調理物は、すぐにお召し上がりください。
- 保存する場合は、適切な方法で保存してください。
- 取り出し後はすぐにお手入れしてください。



※調理物が取り出しにくいときは、へらやスプーン(金属製以外)などで取り出してください。

注意

- はじめてお使いになるときは、『お手入れの方法』(13ページ)を参考にして、各部品を洗ってからご使用ください。
- ミルの定格時間(連続使用可能時間)は30秒です。30秒間連続して運転した場合、繰り返しての使用はモーターが冷めてからご使用ください。
- 食材は最大容量(容器の約1/3)以下でご使用ください。
- 下記の食材は調理しないでください。
 - ◆かたいもの(かつおぶし、黒砂糖、生大豆、魚の頭・骨、冷凍食品、ドライフルーツ、しょうがなど)
 - ◆漢方薬類、錠剤
 - ◆油分の出るもの(ピーナッツ、くるみ、ごま)
 - ◆繊維や筋の多いもの(たくあん、肉類)
 - ◆ウコンなどの色素を含むもの
- ひき肉、野菜のみじん切り、大根おろしなどはできません。
- ドライアイスは入れないでください。

1. 食材を準備します。

食材が熱い場合、40°C以下に冷ましてください。

2. 食材をミルカップに入れ、ミルカップ台を取り付けます。

- 『ミルカップの取り付け/取り外し』(6ページ)を参考にして、ミルカップをミルカップ台に取り付けてください。

3. ミルを本体に取り付けます。

(電源プラグはコンセントにまだ差し込まないでください。)

『ミルの本体への取り付け/取り外し』(6ページ)を参考にして、ミルを本体に確実に取り付けてください。取り付けが不完全だと電源が入りません。

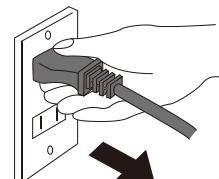
ミルとしての調理例

4. 電源プラグをコンセントに差し込み、ミルコップを押さえながら運転スイッチを押し下げます。



●振動や動作音が大きいときは、すぐにスイッチを「OFF」にして、食材の大きさを小さくする、または量を減らしてください。

5. 運転スイッチから手を放し、電源プラグをコンセントから抜きます。



6. ミルを本体から取り外します。

『ミルの本体への取り付け/取り外し』(6ページ)を参考にして、ミルを本体から取り外してください。

7. 調理物を取り出します。

- 保存する場合は、適切な方法で保存してください。
- 取り出し後はすぐにお手入れしてください。
- 乾物類の調理後は、ミルカッターが熱くなっていますので注意してください。
- 保存する場合は冷蔵庫に入れ、当日中に使用してください。

	メニュー	分量	運転時間	一口メモ	利用例
ミル	煮干しの粉末	煮干し3~5本	30秒	頭を取り、2~3等分に折ったものを使います。	ふりかけだし
	パン粉	食パン(6枚切) 1/2枚	15秒	食パンは、ミニをとり、小さくちぎったものを使います。	フライの衣
	コーヒー豆(中挽き)	コーヒー豆 30g	30~60秒	お好みの挽きかたに合わせて運転時間を調節してください。	コーヒー

※定格時間を超える時、ミルの使い方の「注意」(10ページ)を参考にして、ご使用ください。

モーター保護機能について

定格時間を超えた連続使用や、食材が多い状態での運転によりモーターが過熱した場合、モーター保護のために自動的に電源を遮断して運転を停止します。この場合には、電源スイッチを『OFF』にして、電源コードを抜いてから涼しい場所に1時間程度放置してモーターを冷却してください。
また食材が多い場合には、食材を減らしてからご使用ください。

標準仕様

種類	ミキサー
電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	300W
定格時間	ミキサー使用時:1分 ミル使用時:30秒
定格容量	ミキサー:約1000ml
外形寸法	約170(W)×130(D)×335(H)mm(ミキサー使用時)
製品重量	約2050g(ミキサー使用時)
電源コードの長さ	約120cm

お手入れの方法

注意

- お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、回転部が完全に止まり、冷えてから行ってください。
- 洗剤は食器用洗剤をお使いください。
シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー・みがき粉・クレンザー・漂白剤などは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥機などで使用しないでください。
- カッターには直接手を触れないでください。
- 本体に直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。
- 金属たわしや硬いたわしなどは使用しないでください。
- ご使用後は、すぐにお手入れをしてください。
- 食材の色が付着することがありますが、ご使用には問題ありませんので、安心してご使用ください。

■本体

- 汚れは乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、ぬるま湯で薄めた食器用洗剤をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、その後乾いた布でふきとってください。

■ミキサーcup・ミキサーcup台・ミルcup・ミルcup台

- 分解してから各部品を洗ってください。
カッターは鋭利で危険です。直接手を触れずにブラシ等を使ってください。
- 汚れがひどい場合は、容器にぬるま湯を1/3程度入れ、食器用洗剤を少量加えて数秒間運転させます。その後、本体から取り外して十分に水洗いし、水気をよく拭き取って乾かしてください。
- ミキサーcup台、ミルcup台は浸け置き洗いしないでください。



■ミキサーcupふた・ミルcup保存ふた

- スポンジに食器用洗剤をつけて洗い、水気をよくふきとて乾かしてください。

■保管について

- けがを防ぐためミキサーcupとミキサーcup台、ミルcupとミルcup台は取り付けてください。
- 直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管してください。
- 大理石のテーブルなどの上に長時間置いておくと、ゴム足の跡が残る可能性がございますので、ご注意ください。

廃棄するときは

地方自治体のルールに従ってください。

保証とアフターサービスについて

- 1 この製品には、本書の裏表紙に保証書がついています。
お買い上げ販売店での所定事項の記入をご確認いただき、保証内容をよくお読みになって大切に保管してください。所定事項の記入がないと保証は有効となりませんので、そのときはお買い上げの販売店へ記入をお申し付けください。
- 2 保証期間中に修理を依頼されるとき
この取扱説明書をよくお読みいただき、異常がある場合はお買い上げの販売店に保証書をご提示の上、修理を依頼してください。保証書の規定により無償で修理、または製品の交換をさせていただきます。
- 3 保証期間後に修理を依頼されるとき
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。
- 4 補修用性能部品について
当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打切後、最低6年間保有しております。
※お客様ご自身で修理や改造することは危険ですので、絶対におやめください。
- 5 本製品使用中、万一不具合により調理を行うことができなかつた場合
そのことによる損失の補償、または使えなかつたことによる付随的損害の補償については、その責任を負いかねますのでご容赦ください。
- 個人情報のお取り扱いについて
お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客様がお電話でご相談、ご連絡をいただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。
(利用目的)お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。
(業務委託の場合)上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な監理・監督をいたします。

故障かな…

修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは	調べるところ	処置
運転しない。	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ミキサー・ミルが本体に確実にセットされていますか？	ミキサー・ミルを本体に正しくセットしてください。
	モーターの保護機能がはたらいていませんか？	『モーター保護機能について』(12ページ)に従って処置してください。
振動や動作音が大きい。	食材が大き過ぎませんか？	食材を小さくしてください。
	食材が多過ぎませんか？	食材を減らしてください。
調理物がもれる。	ふたをきちんと閉めていますか？	ふたをしっかりと閉めてください。
	ミキサーcup台・ミルcup台が確実にセットされていますか？	ミキサーcup台・ミルcup台を正しくセットしてください。
	パッキンが緩んでいませんか？	ミキサーcup台・ミルcup台・ミルcup保存ふたのパッキンをしっかりと取り付けてください。